



下坂部小学校だより

平成27年4月20日 第2号 学校長 今村 七美

住所：尼崎市下坂部1丁目12-1

ホームページ：<http://www.ama-net.ed.jp/school/E07>

ぴかぴか・きらきら「宝もの」～立派なランドセルに！～

新学期が始まり、二週間が過ぎました。教室で、運動場で、校庭で子どもたちの明るい笑顔や声が聞こえてきます。「いいぞ！いいぞ！みんながんばれ！」と心から応援しています。☆立派なランドセルに！・・・入学式で一年生にこんなお話をしました。

どの子も持っているぴかぴか・きらきら『宝もの』、すてきなすてきな『宝もの』

ここは、何と申しますか？・・・(子どもの顔を指しながら)

- *目・・・どんな形かな？どんな色かな？しっかりと見ることができる「宝もの」
- *耳・・・どんなお話かな？どんな音かな？しっかりと聞き取ることができる「宝もの」
- *鼻・・・どんなにおいかな？何のにおいかな？感じるができる「宝もの」
- *口・・・「ありがとう」「おはよう」考えたり思ったりしたことが言える「宝もの」
- *頭・・・こうしようかな？これがいいな。と考えたり工夫したりできる「宝もの」

そして、ここが一番ぴかぴか・きらきらにしてほしいところです。・・・

- *心・・・優しい気持ちや思いやりを育てる大切な大切な「宝もの」



こんなすてきな「宝もの」をもっと輝かせるために・・・卒業生のランドセルを背負ったしもぎえもん登場！このランドセルに本や筆箱だけでなく、ぴかぴか・きらきら「宝もの」を入れて、「やったー！できた！わかった！楽しかった！」を毎日たくさん詰めましょう。

そして、六年間で「立派なランドセル」にしていきましょう。さあ、明日から元気に毎日学校に来てください。お兄さんもお姉さんも先生達も、しもぎえもんも待っています。☆☆

このように五感を働かせ、感性を磨くことが「生きる力」を育むことにつながります。

この「生きる力」こそが、本校教育目標「たくましく心豊かな児童の育成」の基本です。



平成27年度 学校経営方針

《学校経営の重点》

人間尊重の精神に徹し、明るい平和な社会をつくり出す「知・徳・体」の調和のとれた心豊かなたくましい人間の育成をめざす。

教育目標

たくましく心豊かな児童の育成

- ・生きてはたらく学力を身につける
- ・心豊かな人間性を培う
- ・心身ともに健康でたくましい活力を養う

＜めざす子ども像＞

- 最後まであきらめずにやりぬく子・・・がんばる
- 思いやりをもったやさしい子・・・なかよく
- たくましく健康で強い心をもつ子・・・つよく

＜学校像＞

- ・明るく美しく生き生きとした学校
- ・協働して児童の教育にあたる学校
- ・共に学び合う学校

＜教師像＞

- ・児童を大切にする教師
- ・研修に努め、互いに高め合う教師
- ・信頼される教師

一人ひとりの児童は、学校における保護者・地域社会と連携した教育活動を通してより望ましい成長を遂げる。日々の豊かな教育実践が子どもたちの将来にわたる「生きる力」を育む。目指す児童の育成に向け、教師は**学校教育目標**を教育活動の中核として位置づけ、自ら創意工夫し鋭意努力する。

以上のように、下坂部小学校の児童の望ましい姿を追求し、日々の教育活動をこれに集約して、児童・教職員・保護者・地域社会が一体となって鋭意努力する。

～和顔愛語～認め愛 励まし愛・・・思いつながる下坂部

- ・今日が楽しく 明日が待たれる学校に「笑顔の登校 感謝の下校」
- ・凡事徹底・・・当たり前のことを当たり前に。いつものことをいつものように
- ・『チーム下坂部』笑顔&アクション&コミュニケーションで！対話と共有

お知らせ

4月15日より、療養休暇をいただいているひまわり学級2組担任森木敏樹の代替担任として田畑 久榮(たばた ひさえ)が4月17日付けで配置されますことを、ご報告させていただきます。